

別表 技術職員コード表

第1表 資格区分コード表

[illegible]

コード	資格区分	建設工事の種類															
		土木	建築	とび	電気	管	鋼構	舗装	しゅ	塗装	防水	内装	機械	通信	造園	さく	消防
職業能力開発促進法	173	1級	とび・とび工・型枠施工・コンクリート圧送施工		○												
	273	2級	〃		○												
	166	1級	ウェルポイント施工		○												
	266	2級	〃		○												
	174	1級	冷凍空気調和機器施工・空気調和設備配管			○											
	274	2級	〃			○											
	175	1級	給排水衛生設備配管			○											
	275	2級	〃			○											
	176	1級	配管・配管工			○											
	276	2級	〃			○											
	181	1級	鉄工・製罐				○										
	281	2級	〃				○										
	188	1級	塗装・木工塗装・木工塗装工							○							
	288	2級	〃							○							
	189	1級	建築塗装・建築塗装工							○							
	289	2級	〃							○							
	190	1級	金属塗装・金属塗装工							○							
	290	2級	〃							○							
	191	1級	噴霧塗装							○							
	291	2級	〃							○							
	167		路面標示施工							○							
	196	1級	造園											○			
	296	2級	〃											○			
	197	1級	防水施工								○						
	297	2級	〃								○						
	198	1級	さく井													○	
	298	2級	〃													○	

(注) 1 「△」は、該当する建設工事の種類においてのみ有効。
2 「◎」は指定業種の格付要件で「1級相当」に、「○」及び「△」は「2級相当」に該当するものであること。
3 資格区分の【 】内に記載されている年数は、当該資格試験の合格後に建設業法第7条第2号ハに該当するために必要な経験年数。
ただし、職業能力開発促進法による等級区分が2級の場合、平成16年4月1日時点で合格していた者は実務経験1年以上。

第2表 建設工事の種類コード表

建設工事の種類	コード	建設工事の種類	コード	建設工事の種類	コード	建設工事の種類	コード
土木一式工事	01	建築一式工事	02	電気工事	08	管工事	09
鋼構造物工事	11	舗装工事	13	塗装工事	17	防水工事	18
内装仕上工事	19	機械器具設置工事	20	電気通信工事	22	造園工事	23
さく井工事	24	消防施設工事	27	清掃施設工事	28	解体工事	29

(注) 有資格区分コードを「001」～「004」(実務経験者)と記入した場合、「実務経験担当者業種コード」の欄に記入すること。